



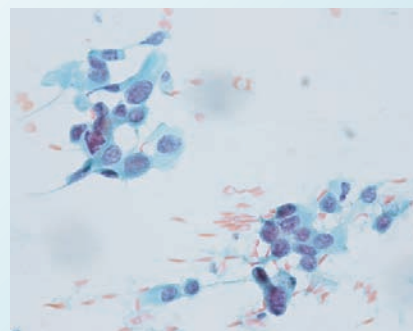
病理検査業務支援のための診断・画像情報の一元管理

病理検査業務支援システム「WebPath」は、標本情報の入力(受付・切出し・診断)、画像情報の登録(依頼書スキャン画像・マクロデジタルカメラ画像・マイクロデジタルカメラ画像)、診断報告書作成など、病理部門の現場で発生する情報の一元管理をトータルにサポートします。

入力データの有効活用

「WebPath」に入力された受付・診断情報、登録された画像情報などは、ラベル発行・検索・台帳・統計などの機能によって、有効利用することができます。

また、同一患者の過去標本(既往歴)の参照が容易に行えるなど、診断の補助となる機能も充実しています。



柔軟なシステム連携接続を実現

昨今のIT技術の進歩に伴い、医療の現場においてもシステム化される範囲が拡大されてきました。

これに伴い、「WebPath」でも、病院情報システム(電子カルテシステムやオーダーリングシステム)・医事会計システム・臨床検査情報システム(LIS)などと連携接続(*1)を実現しています。

また、病理部門において必要となる、スライド印字機、カセット印字機、免疫染色装置、デジタルスライドシステムなどとの連携接続(*1)についても、柔軟に対応致します。

(*1) オプション

画期的なローコストオペレーションを実現

「WebPath」の名前の通り、Web技術を利用したシステムであるため、クライアントパソコンにはWebブラウザ(*2)があれば本システムの利用が可能です。そのため、初期導入コストや利用するクライアントパソコンの増加に伴う拡張コストが抑制できます。

(*2) 指定ブラウザのインストールおよび設定が必要



WebPath が 病理部門の多忙な日々の業務を強力にサポートします。

- 病院情報システム（電子カルテやオーダーリング）と接続し、検査依頼情報の受信・登録、画像を含む診断結果の返信を行います。
- 診断結果Web参照機能にて、画像を含む診断結果を臨床・医局などに公開することが可能です。
- 依頼書（シェーマ図）のスキナー取り込み・参照、顕微鏡画像、切出し画像の登録・加工・参照も可能です。これらの画像は、標本情報と関連付けして登録されるため、診断時の画像参照、学会、カンファレンス、研究、教育等の二次利用の際、瞬時に検索できます。
- カセット印字機、スライドラベル印字機等の機器との連携も可能です。

受付



受付情報の修正・追加を行います。切出し後のブロック数の入力を一覧画面より登録可能です。

診断



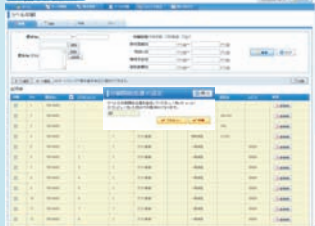
画像参照しながら診断、ログインユーザごとに所見登録および追加登録が可能です。豊富な診断マスタを利用することにより、入力操作の効率化を実現します。

切出し



マクロ画像に対する画像加工が可能です。また登録画像のファイル出力機能により市販の画像加工ソフトウェアでの二次利用も可能です。

ラベル

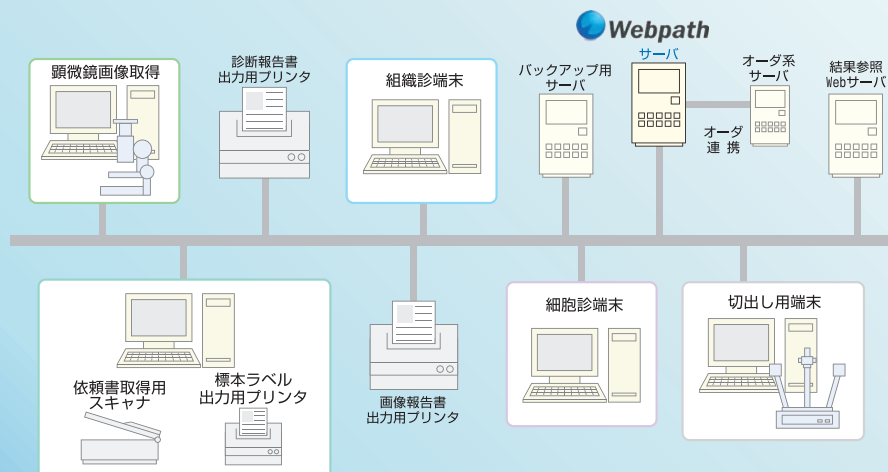


検索によりラベル一覧を表示し、印字位置の指定を行うことによりラベルの無駄をなくします。

結果照会



診断結果および画像の参照および拡大表示が可能です。



- サーバシステム**
- OS Windows Server 2003
 - CPU Xeon 3.0GHz以上
 - メモリ 2GB以上
 - HDD 146GB×4 (RAID5)以上
 - モニタ 解像度 SXGA(1280×1024)以上
- クライアントシステム**
- OS Windows XP
 - CPU Core 2 Duo E6300以上
 - メモリ 2GB以上
 - HDD 80GB以上
 - モニタ 解像度 SXGA(1280×1024)以上
- ソフトウェア**
- Mozilla Firefox Portable Edition
 - Microsoft Office Personal 2007

- WebPath は正晃株式会社の登録商標です。商標登録 第4685093号
- Windows・Officeは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

- その他の会社名、製品名は、各社の商標、登録商標です。
- 製品の価格、仕様、外観は製造者および販売者側がなんら債務を負うことなく予告なしに変更されます。

開発元

SeikoTec
正晃テック株式会社
http://www.si-seiko.com

総販売元

正晃株式会社
http://www.seikonet.co.jp